

人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業
「拠点機関におけるデータ共有基盤の構築・強化委託業務」
評価結果表

業務実施研究機関	国立大学法人東京大学
業務実施研究所等	社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター
業務主任者	三輪 哲・教授
総合評価:A	
総合評価に関するコメント	
<p>データアーカイブ機能の強化、海外発信・海外連携などに関して、着実に取組が進められている。また、国際認証 Core Trust Seal の取得に向けた業務全般の見直しは、他の機関には見られない先進的な試みであり、データアーカイブ機能の強化に資することが期待できる。</p> <p>一方で、セルフ・アーカイブ機能の導入についてその意義は理解するが、データの品質管理については慎重に検討することが求められる。今後、散逸の危機にある古いデータの確保・収集をはじめとして、データの収集・受け入れやさらなる利用促進のための施策を積極的に実施し、標準的な社会科学系データアーカイブとして維持・発展することを期待する。</p>	

※ 【総合評価】に対する標語は下記のとおり。

- S: 委託業務のこれまでの実施状況がたいへん優れており、今後の計画等についても本事業推進への貢献度が非常に高いと見込まれる。
- A: 委託業務のこれまでの実施状況が優れており、今後の計画等についても本事業推進への貢献度が高いと見込まれる。
- B: 委託業務のこれまでの実施状況は概ね問題なく、今後の計画等についても本事業推進への貢献が見込まれる。
- C: 委託業務のこれまでの実施状況はやや問題があり、今後の計画等については本事業推進に貢献するうえで改善が必要と判断される。
- D: 委託業務のこれまでの実施状況は問題が多く、中止が妥当と判断される。